

自分の命は自分で守る ~ 4月18日(月)交通安全教室 ~

交通安全指導支援センターの方々のご協力により、安全教室を行いました。

1・2 学年

低学年は、歩行中の交通安全を中心に学習しました。

歩行中の交通事故は、低学年に集中しており、「飛び出し」「自動車の直前や直後の横断」が主な原因になっているそうです。また、気持ちが緩みがちで、自分たちだけで帰る下校時の事故も多いそうです。次のような事項を学習したので、ご家庭でもご確認の上、ご指導をお願いします。

- 1 道路へ飛び出さない。横断歩道を止まって左右を確認し、手を高く挙げて渡る。
- 2 車が曲がる時は、後ろのタイヤに巻き込まれないように、下がって曲がるまで待つ。
- 3 車のそばでは遊ばない。車のかけから飛び出さない。運転手には子どもが見えていない。
- * 車に乗るときは、子どもはチャイルドシートに座り、シートベルトをしっかりとする。

2年生は進級して落ち着きが増しました。きちんと座り、目もしっかりと使って勉強していました。1年生も、話をきちんと聴けました。これまでは、家の方々に送り迎えをしてもらっていましたが、「お兄さんやお姉さんの言うことを聞き、集団で登校」「友達同士で下校し、最後は一人で家まで」となりました。自分の命は自分で守れるようになりましょう。

中・高学年は、自転車の乗り方を学習しました。

3 ~ 6 学年

学年	法規を守っていた	守っていなかった	合計
3年	4人	7人	11人
4年	5人	11人	16人
5年	3人	14人	17人
6年	4人	10人	14人

県内の自転車の事故(平成22年)

歩行中の事故が減る一方で、道路での自転車乗りが許可になるため、自転車事故が増えてきます。暖かな春になり、自転車で遊びに行くようになるこの時期に、親子一緒に自転車点検をし、安全な乗り方について確認をしてください。自転車事故は、大きな事故につながります。

学年	法規を守っていた	守っていなかった	合計
1年	11人	25人	37人
2年	9人	29人	38人

県内の歩行中の事故(平成22年)

学年	登校中	下校中	合計
1年	11人	25人	37人
2年	9人	29人	38人

県内の登下校中の事故(平成22年)



- 1 乗る前に点検をする（はらへったべさぶー：ハンドル、ライト、ヘルメット、タイヤ、ベル、サドル、ブレーキ）。
- 2 3つの左（左から乗降、左側通行、左からブレーキ）。
- 3 小学生は歩道を自転車で乗ってよい。車道側をスピードを出さないように乗る。路側帯のある道は、内側を走る。
- 4 横断歩道は、横断者がいれば、自転車から降りて渡る。
- 5 危険な乗り方（スピードの出し過ぎ、手放し、2人乗り、2人で並走）はしない。
- 6 信号のある交差点の右折は、歩行者と同じ。右折車の巻き込み事故に注意する。



自転車は軽車両です。相手にけがをさせれば、賠償責任が生じるそうです。自分も相手もけがをしないように、十分に気をつけて乗りましょう。



最近の学校生活から

今週は、桜が満開になりました。昨年と比べて、2週間ほど遅い開花でした。



2時休み、桜をながめマラソン
桜の下で、仲良くお花見給食



明日ありと
思う心のあだ桜
世半に嵐の
吹かぬものは
(親鸞)

美しい桜の花の命の短さに、世の無常と「今日一日」「今ここに」の大切さを教えられます。

4月19日(月)図書館開館です!!

この日、朝から図書館は、大にぎわい。待ちに待った本の貸出が始まりました。「本は心の栄養」といわれます。いっぱい食べれば体が大きくなるのと同じように、いっぱい読めば心が豊かになります。年間百冊を目標にして、毎日図書館に通ってください。

平成22年度 貸し出し冊数(平均)	
1年	123冊
2年	143冊
3年	99冊
4年	81冊
5年	66冊
6年	63冊
全校平均	95冊 (21年度比+1冊)



図書館オリエンテーション

きちんとそろった履物
図書館はマナーを守って!

